

作業環境改善

職場における安全と従業員の健康、さらには地域環境の汚染を防止するため、騒音・化学物質管理を中心に、常に作業環境の点検と改善を行っています。

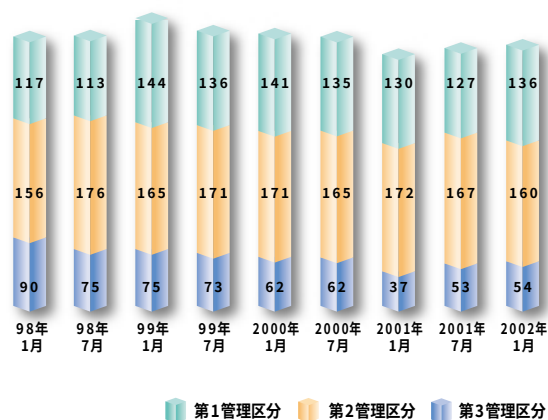
騒音

騒音の第3管理区分職場は、減少していましたが、2001年7月以降新しい設備・職場の影響で増加傾向にあり、今後これらの職場について改善してまいります。

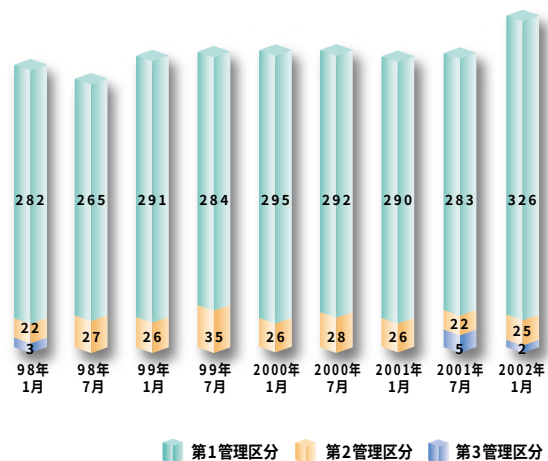
有害物質

有害物質取扱職場（粉じん・有機溶剤・特化物・鉛取扱職場）については、1998年以降第3管理区分職場ゼロを継続していましたが、現在2職場あります。法定管理濃度より厳しい自主管理濃度を設定し、作業環境改善に努めています。

全社騒音職場数推移



全社有害物質（粉じん・有機溶剤・特化物・鉛）職場数推移



作業環境 有機溶剤職場の改善事例 （枚方製造所 バルブ塗装場）

改善後



改善内容
従来の局所排気装置の吸引能力を向上させるため下記の改善を実施しました。

改善前	改善後
フードの素材:テント地	金属製のフードに変更
フードの開閉が困難	フードの天井部分の開閉が容易
吸引ファンの能力が弱い	吸引ファンの能力アップ

化学物質管理

クボタは、化学物質の適正管理により事業所内外の環境汚染の未然防止に努めると同時に、排出量・移動量（廃棄量）の削減に取り組んでいます。

PRTR集計結果（クボタ単体 2001年度実績）（単位:kg/年、ダイオキシン類はmg-TEQ/年）

物質 PRTR法 政令No.	物質名称	(取扱量 1t/年以上) 排出量				移動量	
		大 気	公共用水域	土 壌	自社埋立	下水道	場外移動
1	亜鉛の水溶性化合物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
9	アジピン酸ビス(2-エチルヘキシル)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	310.0
16	2-アミノエタノール	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10,000.0
26	石綿	9.5	16.0	0.0	0.0	23.0	220,000.0
30	ビスフェノールA型エポキシ樹脂	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	230.0
40	エチルベンゼン	290,000.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5,600.0
43	エチレングリコール	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
63	キシレン	740,000.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20,000.0
68	クロム及び3価クロム化合物	0.0	0.0	0.0	0.0	8.4	31,000.0
69	6価クロム化合物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	430.0
100	コバルト及びその化合物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	230.0
102	酢酸ビニル	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
145	塩化メチレン	2,900.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0
176	有機スズ化合物	30.0	0.0	0.0	0.0	0.0	160.0
177	スチレン	64,000.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
179	ダイオキシン類	190.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.5
211	トリクロロエチレン	2,100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4,100.0
224	1,3,5-トリメチルベンゼン	4,500.0	0.0	0.0	0.0	0.0	110.0
227	トルエン	260,000.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18,000.0
230	鉛及びその化合物	120.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5,500.0
231	ニッケル	5.8	0.0	0.0	0.0	0.0	21.0
266	フェノール	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	160.0
270	フタル酸ジ-n-ブチル	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	120.0
272	フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	290.0
304	ホウ素及びその化合物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2,700.0
311	マンガン及びその化合物	0.0	0.0	0.0	0.0	3.6	99,000.0
312	無水フタル酸	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0
346	モリブデン及びその化合物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合 計		1,400,000.0	16.0	0.0	0.0	36.0	420,000.0

PRTR集計結果（関連会社6社 2001年度実績）（単位:kg/年、ダイオキシン類はmg-TEQ/年）

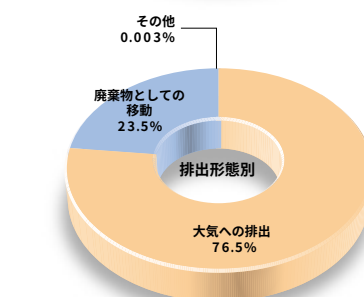
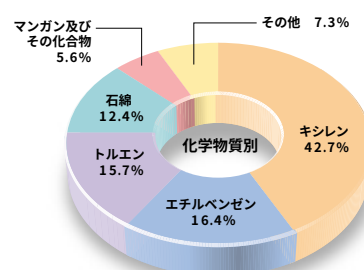
物質 PRTR法 政令No.	物質名称	(取扱量 5t/年以上) 排出量				移動量	
		大 気	公共用水域	土 壌	自社埋立	下水道	場外移動
40	エチルベンゼン	8,800.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
63	キシレン	19,000.0	0.0	0.0	0.0	0.0	620.0
68	クロム及び3価クロム化合物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3,400.0
132	HCFE-141b	290.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1,500.0
179	ダイオキシン類	6.2	0.0	0.0	0.0	0.0	330.0
227	トルエン	3,500.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
230	鉛及びその化合物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	181.0
231	ニッケル	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2,800.0
311	マンガン及びその化合物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	230.0
合 計		32,000.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8,700.0

物質名称の赤字は 特定第一種指定化学物質

※数値は有効数字2桁で表示

関連会社6社:クボタ空調(株)、(株)イトー鋳造、日本プラスチック工業(株)、(株)九州クボ化成、(株)鳥羽テクノメタル、クボタペンディングサービス(株)

化学物質排出・移動状況



化学物質排出・移動状況（関連会社6社）

